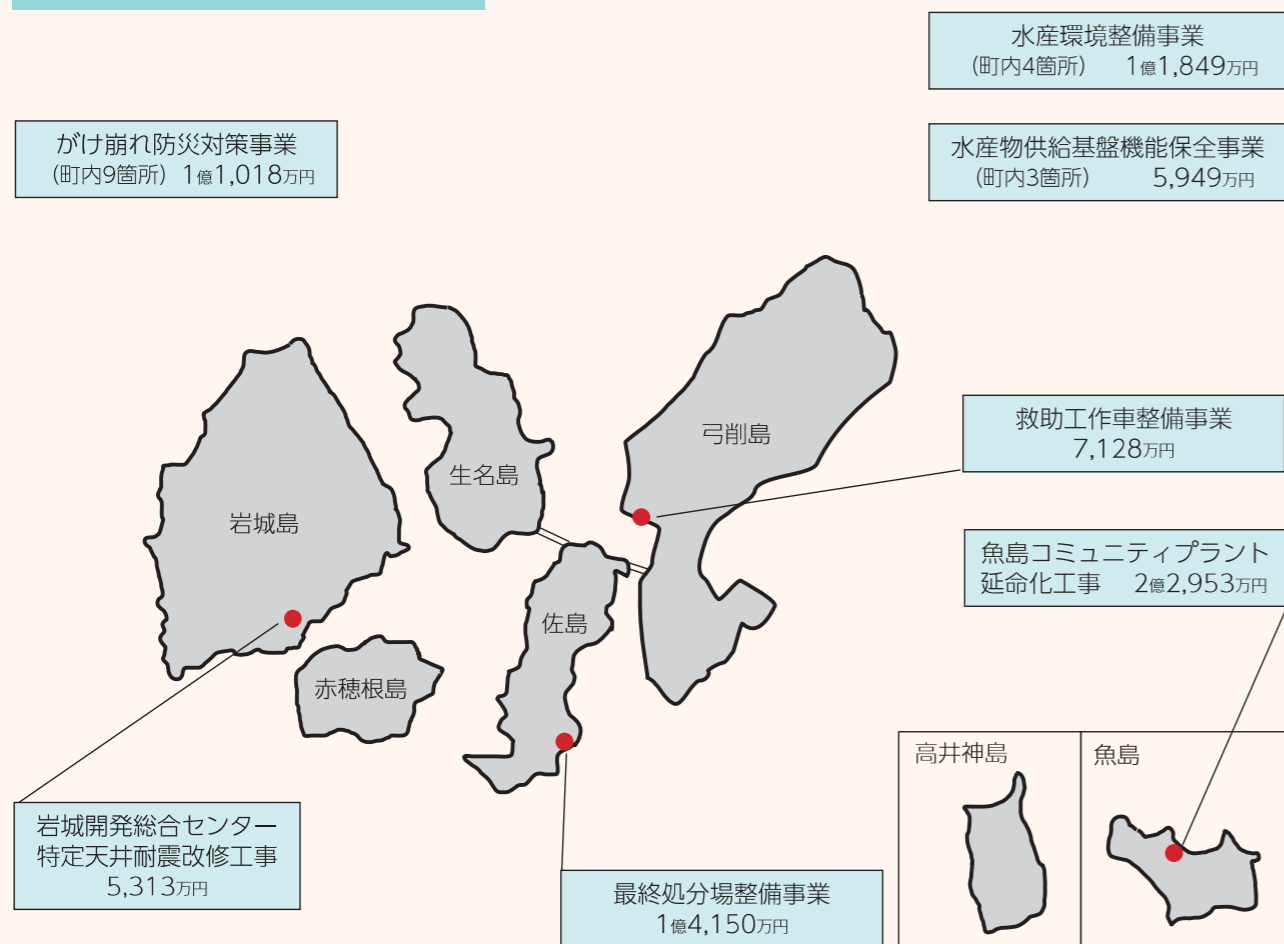


各種財政指標

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	説明
財政力指数	0.20	0.18	0.18	0.16	0.16	財政力を示す指標で、上島町は町税等の自主財源の割合が低く、徐々に数値が減少しています。 ※(20位/20市町)
経常収支比率	90.3	89.3	92.7	93.7	97.2	財政構造の弾力性を示すものです。経常一般財源に占める義務的経費(人件費や公債費等)の割合で、数値の上昇は自由に使える財源が少なくなることを意味しています。 ※(20位/20市町)
実質公債費比率	10.0	9.9	10.0	10.6	11.4	収入に対する実質的な借金の比率です。18%以上になると地方債を発行する際に国の許可が必要になります。 ※(17位/20市町)
将来負担比率	27.6	25.2	27.8	27.6	29.1	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、健全な財政状態を保っています。 ※(11位/20市町)

平成30年度の主な事業



特別会計

特別会計名	歳入		歳出	差引額
	うち繰入金			
国民健康保険	9億9,277万円	9,220万円	9億6,760万円	2,517万円
後期高齢者医療	1億4,125万円	4,450万円	1億4,026万円	99万円
介護保険	8億7,361万円	1億5,600万円	8億6,979万円	382万円
介護サービス	4,166万円	2,220万円	4,087万円	79万円
特別養護老人ホーム	4億901万円	1億4,000万円	4億611万円	290万円
国民健康保険診療所	5,344万円	2,830万円	5,191万円	153万円
へき地出張診療所	626万円	30万円	557万円	69万円
CATV	1億4,568万円	1億1,000万円	1億4,497万円	71万円
公共下水道	3億8,631万円	2億5,900万円	3億8,106万円	525万円
簡易水道	1億945万円	3,130万円	1億871万円	74万円
農業集落排水	8,813万円	4,820万円	8,184万円	629万円
浄化槽	2,917万円	2,310万円	2,833万円	84万円
魚島船舶	1億1,572万円	3,700万円	1億1,502万円	70万円
生名船舶	3億3,280万円	—	2億2,041万円	1億1,239万円

特別会計とは、一般会計とは別に設けられ、特定の収入と支出で経理を行う会計です。

繰入金…一般会計から特別会計への現金の移動を表します。法律等に基づく支出や特別会計の赤字を補填するための支出等があります。30年度の総額は9億9,210万円。

公営企業会計

収益的収支…水道水を供給するために必要な財源と経費 (税込)

収入	支出	差引利益
2億5,371万円	2億2,857万円	2,514万円

資本的収支…水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費 (税込)

収入	支出	差引利益
0	1億5,807万円	▲1億5,807万円

※不足額はこれまでの利益を積み立ててきた留保資金や減債積立金等で補てん。

水道事業は、一般会計から切り離され、公営企業会計として料金収入で必要経費を賄う独立採算が原則です。

資本的収支では、配水管や管理棟を適切に維持管理する資金を確保するため、資金を運用しました。今後も老朽化した設備の更新などを計画的に進めます。

～決算から見える 町の財政状況～

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	説明
町債残高	148億8,231万円	144億3,667万円	142億2,294万円	138億9,952万円	134億8,265万円	町の全会計における町債残高(借金)の推移です。平成30年度の町民1人あたりの借金は、198万3,910円です。
基金残高	35億4,286万円	34億8,279万円	33億1,536万円	33億4,631万円	31億4,485万円	町の全ての基金(預金)の推移です。平成30年度の町民1人あたりの預金は、46万2,751円です。